



2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルインフォメーション
代 表 者 名 代表取締役社長 樋口 莊祐
(コード番号:4171 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 CFO 杜山 悦郎
(TEL. 044-952-0102(代表))

2025 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日公表の 2025 年 12 月期第3四半期の業績等を勘案し、2025 年 2 月 10 日に公表した 2025 年 12 月期(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の通期連結業績予想値の修正(2025 年1月1日～2025 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2025 年 2 月 10 日)	3,025	479	480	330	111.58
今回修正予想 (B)	2,752	380	381	262	88.37
増 減 額 (B - A)	△273	△99	△99	△68	△23.21
増 減 率 (%)	△9.0	△20.7	△20.6	△20.6	—
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	2,749	437	465	315	106.58

2. 修正の理由

2025 年 12 月期第3四半期の業績は、本日付「2025 年 12 月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表のとおり、売上高は 1,991 百万円、営業利益は 282 百万円、経常利益は 281 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 192 百万円となり、通期業績予想に対して低調に推移しました。また、セグメント別及び事業区分別に第4四半期以降の業績見通しを精査し、通期連結業績予想について再検討した結果、前回発表予想を下回る見込みとなったため、上記のとおり下方修正することといたしました。

当社の主力事業である市場調査レポート事業においては、第2四半期以降、米国関税政策等に起因する不確実性の高まり等の影響から受注件数の伸び悩みが続いており、韓国支店では昨年に引き続き同国内の

政治情勢・景気低迷の影響を受け、低調に推移しております。

一方、委託調査事業では、当期に新設した委託調査室による営業活動の拡大が寄与したこともあり、レポートからのカスタマイゼーションや既存顧客からの継続・新規の受注が想定より高い水準で推移しております。事業の柱として注力している領域ではありますが、市場調査レポート事業の落込みをカバーするまでには至らず、会社全体で当初の想定を下回る結果となりました。

また、連結子会社の IoT 事業においては、LPWA 通信に関する製品の販売、受託開発事業が想定を下回る一方、展示会 DX ツール「AiMeet」事業が好調に推移している点を踏まえ、通期業績予想につき若干の見直しを図っております。

なお、配当については、期初計画どおり 1 株当たり年間 60.00 円を予定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上